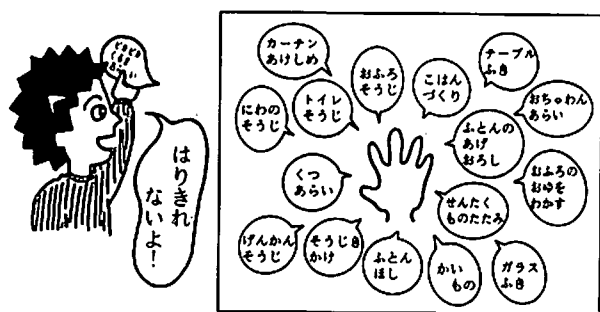


プロの登場!!

お母さんを見る目が変わる

札幌市立伏見小学校 鶴 飼 麻 未

毎日一緒に過ごしている家族。でも、子どもは普段の生活の中で、家族一人一人の仕事を意識して見ようとすることはほとんどありません。その家族の仕事に目を向けさせたり、家族の一員としての自分の立場を意識させていくためには…。



左のようなカードを使うと、子どもは喜んで家族の仕事を見つけてきます。



・手の感覚を覚える活動からスタートしているので、手形が真ん中にきています。

見つけてきた仕事の中から、食器洗いに子どもたちを挑戦させます。活動が水遊びにならないよう、汚れのこびりついた食器を用意するといいでしょう。そして、その活動の直後に本物のお母さんに登場してもらい、食器洗いのプロの技を子どもたちの前で披露してもらいます。



うちのお母さんはどうかな? もっとすごい技をもっているかも…

ぼくも何かのプロを目指してがんばってみようかな



こんな活動から子どもの「家族」や「家庭」への意識が変わってきます。